2022年3月18日

正会員団体

　専務理事（事務局長）各位

日頃より当連合会に格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ウクライナ大使館からの要請につきまして、人道支援にご協力頂きましてありがとうございます。多くの企業様にご協力を頂きましたこと、重ねて感謝申し上げます。

ウクライナ大使館より第2報が届きましたのでお知らせ致します。

ご協力頂きました企業様へ共有頂きたく、宜しくお願い致します。

（斜字はご質問内容、太字はウクライナ大使館からの回答となります。）

***1.****企業様より、3月末までに患者モニター（7台）と心電計（40台）を倉庫から出荷できるかを尋ねています。日本では4月1日から新年度が始まりますが、実現可能でしょうか？*

**もちろん、できるだけ早く受け入れたいと思います。しかし、私たちは（現地の）状況を理解しています。そして、受け入れは（現地の）デリバリー状況次第となります。**

***2.****別の企業様からは、製品を出荷する準備ができているか、まもなく準備が整います。日本からの医療機器の実際の配送がいつ頃開始されるかについての情報や見解はありますか？*

**まず、彼らが寄付する準備ができている数と正確な内容を理解する必要があります。これは輸送の面で最も重要な問題となります。現在、企業がすでに寄付を希望している商品のリストを作成しており、ウクライナへの輸送方法を検討します。この点についても、製品の寸法（貨物のサイズ、パレットなど、航空貨物に必要なすべての情報。ロジスティクス担当者はこれらの情報をすべて知っていると思います）についての情報を提供していただきたいと思います。製品に関する情報を教えて下さい。それらの製品をリストに追加します。各企業の各製品はウクライナに配送されます（恐らく段階的にですが、送られることになるでしょう）。**

**3.***別の企業様から、日本の表示パネル・ラベリングの医療機器（AED）が受け入れられるか尋ねています。しばらく時間はかかりますが英語版への変更も可能ですが、どのように彼らにお答えしたら良いですか？*

**残念ながら、日本語を理解できる医療スタッフがいませんので、もちろん英語版としてもらえれば幸いです。ご不便をおかけして申し訳ございません。**

**4.***大手企業では、寄付金を実施するための内部プロセスとして、受益者の詳細情報（病院・機関名・住所）や寄付契約書（または正式な書面による依頼）が必要です。それを手配いただくことは可能でしょうか？*

**残念ながら、受取人に関する情報を提供することはできません。手紙/要求/契約も同様です。企業が義援金を寄付したい場合は、日本の寄付銀行口座を使用して行うことができます（大使館のFacebookページにあります）。これが最も簡単な方法です。**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上

（一社）日本医療機器産業連合会　総務部